



正面ファサード

弱さを育てる「ほいくえん」

森のほいくえん | 設計監理：針谷建築事務所

世の中が少子化や男女共同参画社会へと動く中、静岡ガスでは出産、子育てを機に退職する女性の社外流出に歯止めをかけ、地域での子育てを支援し、民間企業から積極的に公共に関わるための具体策として、事業所内保育所の創設という結論に達した。

それは同時にガス製造におけるプラント工場内のガスタンクが将来的に撤去の方向性にあることから導き出された結論でもあった。

静岡ガスの理念に賛同した静岡銀行、静岡鉄道の社員を対象にした、無認可保育所としてのこの保育園は、制度を優先するのではなく、あくまで園児の育つ環境を大切にしたい保育所として構想がスタートした。

\* \* \*

地面にすりむき、雨に打たれ、雷に怯え、寒さに凍える。 笑いこらげて無邪気に遊び、はしゃぎ疲れて、肩に眠る。

遊びの中には、実体としての人間とおおらかな自然との出会いがあり、その中で等身大の自分を知る良い機会にあふれている。この環境こそが園児に大切な感受性を育て、人間としての「弱さ」が身に付く瞬間である。

この『森のほいくえん』は、基本的に保育室型の保育ではない。園舎は保育室ごとに分割可能であるが、大きな屋根のもとにおおらかに広がるワンルームでの保育を最大の特徴として、異年齢保育も視野に入れつつ、園庭と連続した活動が可能となっている。

\* \* \*

将来的に森を作る構想のもと、木々の間に立つ園舎は33人の園児とともに、自然の要素を十分に取り入れた伸びやかな景観を、今後呈していく。(鳥居久保)

所在地	静岡市駿河区池田28	電気	川北電気工業
建築主	静岡ガス株式会社 共同運営： 株式会社静岡銀行、 静岡鉄道株式会社	衛生	エクノスワタナベ
用途	保育所	空調	静岡ガスエンジニアリング
定員	33人	ガス	静岡ガスリビング
設計担当	鳥居久保	構造・規模	W造 平屋
施工	建築：静鉄建設	敷地面積	3,229.43㎡
		延床面積	255.71㎡
		竣工	2010年7月
		撮影	畑 亮



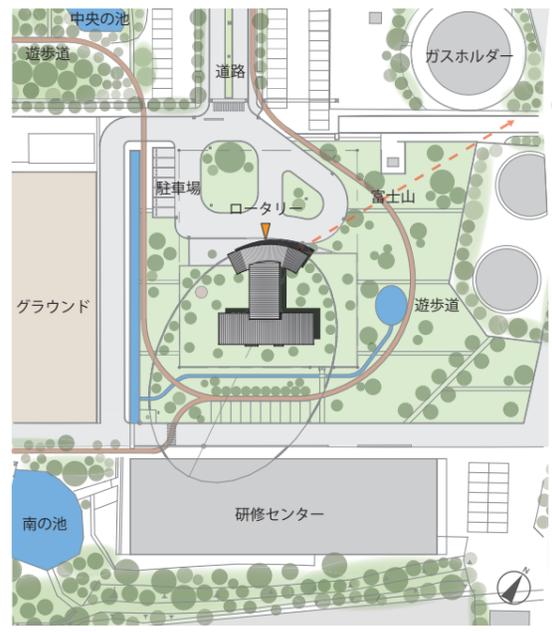
上 | 3～5歳が使う最も広い幼児室1 下左 | 幼児室2 下右 | 園舎南面夕景



園舎俯瞰

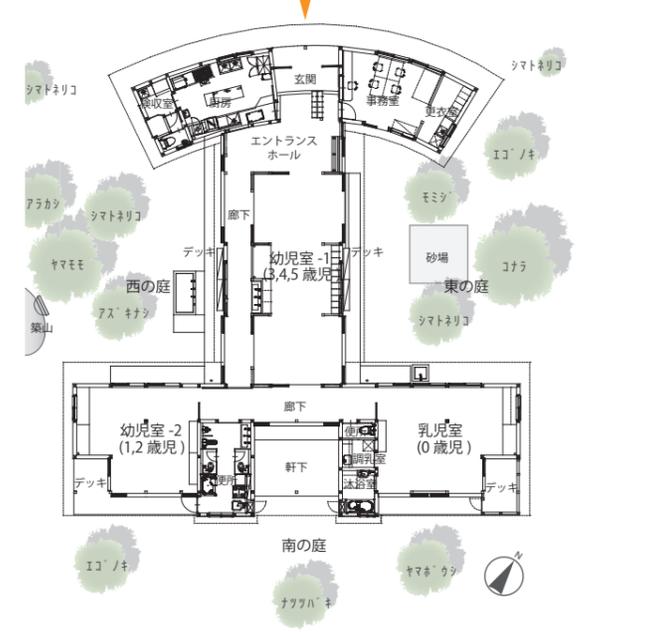


外観東面



配置図

0m 50m



平面図

0m 5m 10m